習志野市生活相談
支援センター
らいふあっぷ習志野
習志野市津田沼
5-12-12
サンロード6階
047-453-2090

らいふあっぷ通信

らいふあっぷ習志野

2015 Oct Vol. 2
http://jigyoudan.com/lifeup

夏期講習！２０１５年８月１０日～３１日（盆・土日を除く）



夏休みに学習する機会を作り、家庭学習を補えるよう夏期講習を実施しました。

実施にあたり、生徒から聴き取りを行い強化科目を決め、講師・生徒と話合い目標と計画を立てて効率良く学習を進めました。

初日・２日目にはフリーディスカッションを行い、将来を考え進学への足がかりとなる良い機会得ました。

夏期講習初日には、今までの復習からスタートした生徒も多く、『基礎から学びその科目を好きになる』に重点を置き学びの機会を作りました。

作文を苦手としていた生徒と千葉県の課題図書を一緒に選定し、読み聞かせを行いながら感想文の作成を行うことで、作文を苦手としていた生徒が、すばらしい感想文を書き始めるなど、２週間での成果を実感しています。

毎日、時間を共有することにより、今まで以上、更に深い信頼関係が築けたと感じられます。

これから３年生が迎える大切な時期、共に考え乗り越えていく準備ができたと思います。

３年生は入試に向け、1、2年生は家庭での学習を自立して進められるよう支援をしていきます。

９月１日から９月18日の間、生徒の追加募集をいたしました

準要保護世帯を対象に生徒の追加募集を行いました。

学習支援の需要があると考えられる準要保護生徒への働きかけを各関係機関を通じ行っていただき、募集期間中に多数の問合せ、応募があり、この事業の必要性を改めて確認いたしました。

応募のあった、ご家庭の保護者・生徒と面接を順次行い参加者の選定を行いました。

２０１５年８月２６日（水）　茜浜ホールにて
企業の生活面の取り組みについての事例発表（藤田自立支援・就労支援相談員）



参加した研修



社会福祉法人　あひるの会
障がい者就業・生活支援センター　あかね園
生活支援センターと関わりのある企業２社からの報告
それぞれの立場に分かれてグループワーク（意見交換）

特例子会社の方が事例をまじえ会社として、障がい者とどのように関わっているのかや今までに起こっている状況をわかりやすく説明していただました。
各テーブルごとにグループワークを行い、それぞれの視点からみた障がい者の生活時においてのかかわりや問題点についてをテーマに話し合いました。
グループごとに意見を発表し、他のグループからもいろいろな意見が出されていました。

私のテーブルは就労移行支援事業所や就労継続支援Ｂ型事業所職員の方ばかりでしたので、日々障がい者とかかわっている方の意見が聞けたことがとても勉強になりました。

２０１５年８月２６日（水）　就業継続支援Ｂ型事務所　かりんにて
一人暮らしを始めときのお金のはなし（講師　坂田家計相談支援員）

・事前打合せの時に希望の多かった
　一人暮らしについて
・一人暮らしを始めるのに
　必要な初期費用のまとめ
・一人暮らしの必需品といらなかったものリスト
・一人暮らしの家計簿
・一人暮らしの家計簿（5 つの基本）

出前講座



出　前　講　座　絶　賛　受　付　中

講座を終えて
講座中は一人暮らしを考えている利用者さんの不安を一人暮らしをしている利用者さん、職員さんと一緒に考え不安である部分の解決方法や実用的なアイディア取入れた実践例をあげていただき有意義な時間を共有させていただきました。



第１１回フードドライブが始まりました
２０１５年９月１４日から１０月３０日まで

「フードドライブ」とは、ご家庭で余っている食品をご寄贈いただき、福祉施設や団体、困窮する個人等に無償で提供する食のリサイクルです。

チャレンジ

利用者もどんどん増えております。
おかずになる食品が不足しております。
缶詰・レトルト食品なども大募集です。
みなさまのご協力をお待ちしております。